

帖佐八幡神社浜下り(2024年11月03日開催)

浜下り由来

弘安5年(1282年)、帖佐の領主となった平山了清(りょうせい)は京都の石清水八幡宮の霊を勧進し、一族や僧侶・医者・大工など873人を伴い苦労してこの地へたどり着きました。浜下りはこの時の苦労を忘れないために海岸にある御門神社まで神輿の巡行を行います。浜下り神事は平成19年(2007)に始良町の無形民俗文化財に指定され、当日は甲冑姿の武士などに扮した地元住民が、帖佐の稲荷神社から松原の御門神社までの道のり約5kmを練り歩きます。

御神輿



行列



御神輿 (子供担ぎ)



まむし太鼓演奏



御門神社到着



大名



なぎさ校区代表集合写真



全体集合写真

